

■その他ベッド一式仕様確認書

調達物品に備えるべき要求要件

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者で協議すること。

項目番号	要件	回答
1	その他ベッド一式は以下の要件を満たすこと。	
1 1	分婉台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 1 1	マット面の高さが、最高位で105cm以上であること。	
1 1 2	分婉台での患者搬送を考慮し、重量は250kg以下であること。	
1 1 3	陣痛・分娩・回復と一貫して対応できる多機能型であり、ベッド形状であること。	
1 1 4	支脚器は迅速かつ容易にセットできる機構で、手動で操作ができること。	
1 1 5	補助台は介助者が使いやすいよう、任意の位置に調節でき、手動操作で、不要時は収納できること。	
1 1 6	支脚器をセットしたまま、マットレス全体をフラットにでき、患者は足を伸ばせること。	
1 1 7	台の昇降、背板の傾斜を産婦自身で調節することができるハンドスイッチを有すること。	
1 1 8	緊急時に分婉台ごと容易に移動できるよう自在モードと直進モードを選択でき、大型キャスターを有しており、固定も確実であること。	
1 1 9	停電時や移動時にも体位の調節ができるように、内蔵バッテリーを有すること。	
1 1 10	ヘッドボードは、緊急時に容易に取り外しができること。	
1 1 11	ショック体位をとれるように、台全体が縦転傾斜する機能を有すること。	
1 1 12	サイドフェンスが背板に装備され、不要時は背板の下部にスムーズに収納できること。	
1 1 13	マットレス(背板・腰板)は、工具なしで脱着でき、隅々まで清拭できること。	
1 1 14	移動時、分婉台本体にフットスイッチが置ける、ホルダーがあること。	
1 2	産婦人科検診台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 2 1	フットスイッチがコードレスであること。	
1 2 2	フットスイッチの操作ボタンは各機能カラーで色分けされており、立体的な操作ボタンを採用していること。	
1 2 3	支脚器の開閉、安静体位ボタン、背の上下、開脚停止を操作できる操作スイッチを本体背板側面に有すること。	
1 2 4	受診者の頭を動かさずに腰部のみを挙上させることができること。	
1 2 5	検診台が自動で動作するときに音声で案内する音声案内機能を有すること。	
1 2 6	マットレスは縫い目のないシームレスタイプであること。	
1 2 7	安静体位時には、アームレストと支脚器が落下防止の柵となること。	
1 2 8	安静体位時には、両足に隙間なくフルフラットにできること。	
1 2 9	汚水ロートは乗降時には本体内部に完全に収納され、患者に見えない構造であること。	
1 2 10	汚水ロートは診察体位時にフットスイッチの操作にて本体内部に出し入れできること。	
1 2 11	座面はフラットであること。	
1 2 12	乗降時の最低位が43センチ程度であること。	
1 2 13	回転角度が0° ~120° まで設定できること。	
1 2 14	診察体位を2ポジション記憶できること。	
1 2 15	アームレストは必要に応じてワンタッチで跳ね上げができること。	
1 3	ハイローストレッチャー【11式】は以下の要件を満たすこと。	
1 3 1	本ストレッチャーは背上げ・ハイローが単独で操作ができること。背上げはガススプリングの補助力により、レバー操作にて行うことができ、ハイローを手動アクチュエータの推力により、ハンドル操作にて行うことができること。また、移乗時における患者の負担と看護者の労力を軽減させるトランスファーシステムと、搬送性を高めるためのセンターホイールシステムを備えること。	
1 3 2	トランスファーマットレス×1、IVポール×1、フック×4が付属していること。	
1 3 3	ボトムについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 3 1	ボトムは2分割構成であること。	
1 3 3 2	主材は低摩擦性の樹脂製ブロー成形品とし、トランスファーマットレスとの摩擦抵抗を減少させ、移乗時における労力を軽減すること。	
1 3 3 3	背ボトムは、ガススプリングによる無段階の角度調節機構を有すること。	
1 3 3 4	搬送性向上のため両サイドは握りやすいグリップ形状であること。	
1 3 3 5	搬送時の安全性確保のため、抑制帯を備えること。	
1 3 4	メインフレームについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 4 1	フレームの端部には、状況に応じた酸素ポンベの配置ができる縦置き・横置き用ホルダー受と、取り外し可能な酸素ポンベホルダー(500%用)を備えること。	
1 3 4 2	サイドフレームには、IVポール取付穴を有するサイドレール受(4ヶ所)を備えること。	
1 3 4 3	頭側のフレームには、IVポール格納ホルダーを備え、IVポールを使用していないときは格納できること。	
1 3 4 4	両サイドにアクセサリフレームを備え、付属のフックを取り付けることで、ハルンバック等の取り付けを可能とすること。フックを取り付ける孔は左右各6ヶ所設けてあり、処置に応じてフックの位置を変えることができること。	
1 3 4 5	サイドレール受の下部にベッドよけを備え、ストレッチャーを横につけてベッドをハイローさせた際の転倒を防止すること。	
1 3 5	ベースフレームについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 5 1	角形鋼管及びダイカスト製品で構成され、移乗時及び看護時における足の安全確保のため、本体の総幅より長手方向の幅を小さくしていること。	
1 3 5 2	偏荷重がかかっても転倒しにくいように、キャスターピッチを長くすること。	
1 3 5 3	中央部には、搬送性を高めるセンターホイールシステムと小物等を入れることができる樹脂製一体成形のトレーを備えること。	
1 3 6	サイドレールについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 6 1	主材はPPで耐薬品性、清拭性に優れていること。	
1 3 6 2	移乗時における安全性確保のため、サイドレールをベッド上に倒して橋渡し状にすることで、ストレッチャーとベッド間の隙間をなくすることができること。	
1 3 6 3	主材は低摩擦性の樹脂製ブロー成形品とし、トランスファーマットレスとの摩擦抵抗を減少させ、移乗時における労力を軽減すること。	
1 3 6 4	サイドレールは水平状態で固定することができ、上肢の処置等を行うことができること。	
1 3 6 5	形状は、凹凸の少ないフラット形状とし、移乗時や上肢台使用時に快適に使用することができること。	
1 3 6 6	サイドレール中央にチューブ類が通せる溝を備えること。	
1 3 6 7	サイドレール頭側に角度表示が備わり、簡易的に背角度がわかること。	
1 3 6 8	サイドレール中央の上面に凹形状を設けることでS字フック等の小物を掛けることができること。	
1 3 6 9	セーフティロックを備えた2段階式のロック機構部を設け、搬送時における安全性を確保すること。	
1 3 7	手動アクチュエータについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 7 1	ベッドとの床高調節及び搬送時の高さ確保のため、ハイローハンドル操作によりボトムの高さを調節することができること。	
1 3 7 2	ハンドル部は、使用しない時に邪魔にならないよう折りたたんで格納できること。	
1 3 8	キャスターについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 8 1	キャスターのロックペダルには、アプローチ性の良いシーソー型のキャスターペダルを採用すること。また、1ヶ所のペダルを操作することで4輪の固定(首振り・回転)、自在の切換えを行うことができるセントラルロックシステムを採用すること。	
1 3 8 2	車輪径150mm程度とし、段差や溝の乗り越えが容易に行えること。	
1 3 8 3	ボルト止めが不要な取付構造のキャスターを採用すること。	

■その他ベッド一式仕様確認書

調達物品に備えるべき要求要件

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者と協議すること。

項目番号	要件	回答
1 3 8 4	静電気を逃がす導電キャスターを採用し、搬送時や移動時に生じる静電気を逃がすことができること。	
1 3 8 5	ホイール部の材質はポリウレタン樹脂製で、耐摩耗性・耐老化性・耐油性に優れていること。特に床用のワックスによる劣化が少ないこと。	
1 3 9	センターホイールシステムについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 9 1	ストレッチャー搬送時の直進性・旋回性を高めるシステムで、切換ペダルにより直進固定・自在の切換えができる機構を有すること。	
1 3 9 2	車輪にはノンマーキングラバーを使用し、キャスター跡が床につかないこと。	
1 3 10	トレイについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 10 1	主材はPPで耐薬品性、清拭性に優れていること。	
1 3 10 2	IVポールを格納できること。	
1 3 10 3	大きさ、深さの異なる2箇所の凹部を設け、トレイに入れるものを区切ることができること。	
1 3 10 4	ネット等が掛けられる欠きを備えること。	
1 3 10 5	水抜き穴を備え、トレイの水洗いが行えること。	
1 3 11	表面処理について以下の要件を満たすこと。	
1 3 11 1	主要部材の表面処理は、構造材内側の錆防止及び、表面強度の確保のため、電着焼付塗装、粉体焼付塗装のダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。	
1 3 12	トランスファーマットレスについて以下の要件を満たすこと。	
1 3 12 1	表生地には低摩擦性の生地を使用し接触面との摩擦抵抗を減少させ、移乗時における労力を軽減させること。	
1 3 12 2	マットレスの両サイド部に、敷き込みや取り外しを容易にするための折り返し可能なフラップ部と、移乗時における操作力を軽減させるための取っ手を設けること。	
1 3 12 3	表生地に導電糸を織り交ぜ、帯電防止性能を有する。また、水分をはじき、汚れの内部侵入を防ぐはっ水加工を施すこと。	
1 3 12 4	移乗時における快適性と安定性を確保するために、芯材はクッション性が高く、かつ剛性の高いポリウレタンフォームを使用すること。	
1 3 12 5	4面にファスナーがあり、芯材を取り外して容易に洗濯が可能であること。	
1 4	レザーマットレス【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 4 1	既存パラマウント社製ストレッチャーに合致するマットレスであること。	
1 5	電動リモートコントロールベッド【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 5 1	本ベッドは、背・膝の角度、高さの調節が単独で操作できること。各動作は、手元スイッチ操作によりそれぞれ独立した電動アクチュエータで動作すること。	
1 5 2	背角度下げ、膝角度上げの連動は血圧低下時等において、迅速に脳や心臓等の臓器への血流を増加させるため、約2倍速にて動作を行うこと。	
1 5 3	使用者の感電を防ぐため、分割された各鋼板ボトムを等電位接地し、電源ケーブルは保護接地端子(アース端子)を含む3Pプラグとすること。	
1 5 4	ボトムについて以下の要件を満たすこと。	
1 5 4 1	ボトムは4分割の鋼板ボトムで構成すること。	
1 5 4 2	鋼板ボトムは主材を鋼板とし、成形絞りにより強度を確保すること。また、通気性確保のため、それぞれの鋼板ボトムに複数の通気孔を設けること。	
1 5 4 3	背・腰・膝・足の各ボトムは、清拭しやすい面形状とすること。また、背ボトムと腰ボトム、腰ボトムと膝ボトム、膝ボトムと足ボトムの連結部は、清拭性に考慮したすき間を設けること。	
1 5 4 4	足ボトムは使用者に適したベッドポジションが確保できるよう、2段階の角度調節機能を有すること。	
1 5 4 5	マットレスのずれ下がり・横ずれを抑制させるため、マットレス止めを備えること。	
1 5 5	メインフレームについて以下の要件を満たすこと。	
1 5 5 1	サイドフレーム上面はオプション品取付孔を14ヶ所(片側7ヶ所)を備えること。	
1 5 5 2	上記のオプション品取付孔は、不安全なすき間が生じることを予防するため、不適切なサイドレール等とベッドの組み合わせを防止したり、不適切な向きや位置にサイドレール等が取り付けくことを防止する構造とすること。	
1 5 5 3	手元スイッチコンセントをメインフレームの両側面(左右各1ヶ所)に備え、使用環境に応じて手元スイッチを一つ接続可能とすること。なお、手元スイッチの接続位置を変更する際、手元スイッチのケーブルがベッド内側の不適切な位置に通され、リンク機構に挟まれて断線・漏電することを予防するため、各手元スイッチコネクタはリンク機構よりベッドの外側に配置されていること。	
1 5 5 4	フットエンドフレームにサイドレール格納金具を備えること。	
1 5 5 5	長身者用のため、延長ボトムを取り付けられる機能を有すること。	
1 5 5 6	ヘッドエンドフレームにアクチュエータを手動で操作できるハンドルを格納すること。	
1 5 5 7	ヘッドエンドフレームに、電源コードを使用しないときに巻きつける金具を備えること。	
1 5 6	ベースフレームについて以下の要件を満たすこと。	
1 5 6 1	角型鋼管で構成され、車椅子等の移乗のしやすさ及び看護時における足の安全確保のため、幅方向の寸法をキャスター取付幅寸法より小さくすること。	
1 5 6 2	キャスター取付部には、デザイン性及び強度確保のため、ダイカストによる受金具を設けること。	
1 5 6 3	キャスターロック作動用連動バーは、ベッド下部の清掃時に、突起物が引っかかるなどの邪魔とならず、清掃がしやすいよう長手角パイプに内蔵すること。	
1 5 6 4	バリアフリー法の勾配基準の上限である1/12勾配の傾斜路において、ベッドのベースフレームと路面とのすき間が最も狭くなる傾斜路の頂点でも、ベッドが路面に接触せず走行できる構造とすること。ベッドがいかなる床高においても当てはまること。	
1 5 7	キャスターについて以下の要件を満たすこと。	
1 5 7 1	セントラルロック双輪キャスターとし、車輪径125mmとすること。キャスター操作ステップにより、4輪同時固定(首振り・回転固定)、4輪自在の切り替えが行えること。	
1 5 7 2	車輪の材質はポリウレタン樹脂製で、耐摩耗性・耐老化性・耐油性に優れること。特にワックスによる劣化が少ないこと。	
1 5 8	ヘッドボード・フットボードについて以下の要件を満たすこと。	
1 5 8 1	ヘッドボード及びフットボードはバンパー付きとし、ベッド搬送の際の傷つき防止を図ること。	
1 5 8 2	パイプフレーム枠内に木製パネルを配し、寝具類等の落下防止を図ること。	
1 5 8 3	ヘッドボード及びフットボードは容易に着脱ができ、不用意な外れを防ぐためストッパーを設けること。ボード取り付け時にロックし忘れを防止し、確実にストッパーがかかるよう、自動ロック機構とすること。	
1 5 9	電動アクチュエータおよび電装品について以下の要件を満たすこと。	
1 5 9 1	電装品は、他の機器からの及び他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤作動・測定障害などを軽減させるため、クラスI機器(保護接地付)とすること。	
1 5 9 2	手元スイッチの電圧は、患者及び医療従事者の感電に対する安全性確保のため5Vとすること。	
1 5 9 3	手元スイッチのボタンを押すことにより、電動アクチュエータを作動させ、背・膝・高さの各動作を可能にすること。	
1 5 9 4	電源のオン・オフは、手元スイッチ電源ランプにて確認できること。その電源ランプの色により、ベッド状態を識別することができること。緑:正常、赤:エラー状態となること。	
1 5 9 5	看護の効率化を図るため、ベッド上の重量にかかわらず各動作は一定の速度で上昇・下降ができること(ただし、高さ操作で速度を速くした場合は、ベッド上の重量により変化すること)。	
1 5 9 6	手元スイッチは、使用者が動作部位を判別しやすくするために、色分け、絵(ピクト)を表示すると共に、文字表示がされ、電源ランプ及び絵表示LEDにより、暗間でも位置を確認しやすくすること。また、ボタン上の矢印(↑・↓)により上げ下げの表示をし、指で触って識別できるよう突起を設けること。	

■その他ベッド一式仕様確認書

調達物品に備えるべき要求要件

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者で協議すること。

項目番号				要件	回答
1	5	9	7	誤操作の防止や症状に応じて操作制限をする等のため、手元スイッチにオン・オフの切替スイッチを備えること。なお、各動作それぞれ別々にボタン操作を禁止することができ、絵表示されたLED点灯・消灯でその状態を確認できること。	
1	5	9	8	高さ調節は、業務効率化あるいは症状に応じポジション確保が適切に行えるよう、普通・速いの2段階の速度切り換えができること。手元スイッチに切替スイッチを備えること。高さが高速であることが、手元スイッチの液晶表示パネルにバー表示され、設定状態を確認できること。	
1	5	9	9	ギャッチ操作時の患者の圧迫を防ぐため、背・膝ボトムの角度が、通常の動作中に常に90°以上の角度を確保する制御を行うこと。	
1	5	9	10	1-5-2の動作を1ボタンで操作できること。	
1	5	9	11	背・膝・高さの各動作の開始を確認できるように、操作ボタンを押した瞬間に操作音が鳴動すること。手元スイッチの側面に操作音オン/オフの切替スイッチを備えること。なお、操作音がオンの場合、手元スイッチの液晶表示パネルに絵(ビクト)が表示され、設定状態を確認できること。	
1	5	9	12	ベッドの高さの下げ操作時にはメインフレームとベースフレームまたは床との間で、手や足、周囲の物品など意図しない挟まれを防ぐため、ボトムの高さが390mm付近で一旦停止すること。その際、ビップと警告音を鳴らすこと。その後、再度高さの下げ操作を行うと、警告音を繰り返し鳴らし、手元スイッチの高さビクトが点滅しながら、最低位置まで下降すること。この際、高さ調節速度が速いモードになっていても普通モードの速さで動作すること。	
1	5	9	13	不意な操作による挟まれ防止などの安全確保のため、手元スイッチのボタンを2つ以上同時に押した場合、誤操作とみなし動作を停止すること。	
1	5	9	14	コントローラには、故障・発煙等を防止するための過電流・過熱等に対する安全対策機能を有すること。	
1	5	9	15	背・膝の角度、高さ調節は、停電時や電源が無い時、または万が一電装品が故障した時、動作させることが必要な緊急時には、アクチュエータを手動ハンドルにて直接操作できること。	
1	5	9	16	電装部の異常時には、手元スイッチの電源ランプのLED赤点滅で異常が確認できること。	
1	5	9	17	電源プラグは、他の機器から及び他の機器へのノイズ等による影響、例えば、ベッド自体やベッド周辺の他の機器の故障・誤作動・測定障害などを軽減させるため、3Pプラグを利用すること。	
1	5	9	18	電源コードはキャストによる踏みつけや不要な引き抜きに対する強度を考慮し、外形9.2mmのケーブルを使用すること。	
1	5	9	19	手元スイッチのコードは、床面に垂れ下がること、つまずきや不衛生の原因とならぬよう、垂れ下がりを防ぐフックを備え、任意の位置で引っ掛けることができること。	
1	5	9	20	手元スイッチの本体、フック、カールコードケーブルは個別に交換が可能であること。	
1	5	9	21	電装品は電源をオフにしても各設定情報を保持すること。	
1	5	9	22	手元スイッチには、設定情報をすべて初期化するスイッチを備えること。	
1	5	9	23	ベッドの動作開始時及び停止時には、患者が感じる衝撃や不快感を軽減するため、緩やかにベッドの動作速度を加速・減速させる制御を行うこと。	
1	5	10		表面処理について以下の要件を満たすこと。	
1	5	10	1	主要部分の構造材外側の表面処理は、錆防止及び表面強度の確保のため、電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。	
1	5	10	2	主要部分の構造材(パイプなど)の内側の錆防止のため、構造材内側の表面処理に電着焼付塗装を施すこと。	
1	6			エバーリーフシャインマットレス【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1	6	1		本マットレスは、両面で硬さの異なるリバーシブル仕様であること。	
1	6	2		ソフト面(やわらかい面)は優れた体圧分散性を備え、ハード面(かたい面)はからだをしっかりと支える硬さを備えること。	
1	6	3		動きやすさと寝姿勢に配慮したポリエステル繊維とウレタンフォームのハイブリッド四層構造であること。	
1	6	4		防水・低透湿加工を施したカバーにより清拭消毒を可能とし、カバーの抗菌加工とともに、感染予防に配慮していること。	
1	6	5		カバーの四隅には、シーツ等を固定するための、リバーシブルで使用可能なリネンストッパーを配置し、シーツ等の固定を容易にし、シーツ等の張りすぎによる体圧分散性の低下を防ぐことを可能とすること。	
1	6	6		生地(カバー)について以下の要件を満たすこと。	
1	6	6	1	ソフト面とハード面で認識しやすいよう生地はツートン色であること。	
1	6	6	2	生地は抗菌(MRSA)・難燃・防水機能を持ち、伸縮加工を施したポリエステル繊維100%によるニット品で、表面にポリウレタンフィルムを有すること。	
1	6	6	3	表面のポリウレタンフィルムは平滑性を有しており、ベッドギャッチ時に発生する擦れ音が少ないこと。	
1	6	6	4	詰め物の出し入れとカバー交換を可能とするため、ファスナーを配する。ファスナー部からの浸水を防ぐために、ファスナーには止水加工を施すこと。	
1	6	6	5	持ち運び用に片側長手1箇所を取っ手を配すること(KE-596SAを除く)。	
1	6	7		詰め物(4層構造)について以下の要件を満たすこと。	
1	6	7	1	詰め物は難燃性を有すること。	
1	6	7	2	ソフト面側からウレタン層2層、ポリエステル層、ウレタン層と4層構造であること。	
1	6	7	3	ポリエステル層はポリエステル繊維100%のシート層を連続的に折りたたみ加工した、曲がりやすい構造体の厚みを半切したものであり、背部・臀部・脚部にスリット加工を施し体圧分散性に配慮したクッション材であること。	
1	6	7	4	ソフト面側から2層目の幅方向両端部にはポリエステル層を配置し、端坐位安定性に配慮していること。	
1	7			ベッドサイドレール【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1	7	1		本製品はベッドのサイドフレームに取り付け、ベッド上からの寝具や身体落下防止を目的としたものであること。	
1	7	2		隙間に身体が挟まらないように鋼管を配し、枠組みすること。	
1	7	3		上部両端部には、樹脂製部品を配して鋼管屈曲部の曲率半径を減らし、ベッドサイドレール及びベッドのボードとの隙間へ身体が挟まりにくくすること。	
1	7	4		差込部は樹脂製キャップを配し、取り付け・取り外しがしやすいようにすること。	
1	7	5		本体枠の表面処理は構造内側の錆防止及び表面強度確保のため、電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とすること。平均的な塗膜厚みは40μm以上とし、色はホワイトアイボリーとすること。	
1	8			ベッドサイドテーブル【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1	8	1		本テーブルはベッド上での使用を目的とし、ベッドの高さに合わせ、テーブル面の高さを調節することが可能であること。	
1	8	2		テーブルトップ(甲板)について以下の要件を満たすこと。	
1	8	2	1	パーティクルボードを芯材とし、表面は高温のものを載せても変形・変色のないよう合成樹脂化粧板とすること。周囲には緩衝のため、発砲ウレタン樹脂一体成形によるエッジを配すること。	
1	8	3		支柱について以下の要件を満たすこと。	
1	8	3	1	支柱は主にアルミ製の内パイプと外パイプからなり、高さ調節ができるよう内パイプの外側を外パイプがスライドすること。内・外パイプ間のがたつきを低減させる為、内パイプ外面と外パイプ内面の間にはスライドレールを配する。支柱は、テーブルがベッドの横方向より設置できるよう片側に1本とすること。	
1	8	4		脚について以下の要件を満たすこと。	
1	8	4	1	鋼管と鋼板のフレーム、および樹脂カバーの組み合わせから成り、一端に支柱を固定する。四隅には移動用のキャスターを有すること。	
1	8	5		起動部について以下の要件を満たすこと。	
1	8	5	1	テーブル面に物を載せていても、軽く操作できるように、支柱内パイプにはガススプリングを内蔵し、レバー操作によりこれを作動させ、高さ調節を行うこと。	
1	8	5	2	ハイローベッドでの使用における安全性向上の為、甲板は上昇方向のみレバー操作なしでも作動可能とすること(上下ストロークの範囲内)。	
1	8	6		キャスターについて以下の要件を満たすこと。	

■その他ベッド一式仕様確認書

調達物品に備えるべき要求要件

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者と協議すること。

項目番号	要件	回答
1 8 6 1	車輪径は、30mm×2輪、40mm×2輪とし、全輪自在とすること。	
1 8 7	表面処理について以下の要件を満たすこと。	
1 8 7 1	支柱の表面処理は電着アルマイトとすること。脚の表面処理は粉体塗装し、平均的な塗膜厚みは20μm程度とすること。	
1 9	固定診察台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 9 1	固定型の診察台であること。	
1 9 2	診察台の天板サイズは長さ1900mm×幅700mm×高さ550mmであること。	
1 9 3	天板は縫い目のない仕様で、耐アルコールに対応したレザードであること。	
1 9 4	床の設置面のガタツキを防止するためのアジャスター機能を有すること。	
1 10	固定診察台（診察室11）【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 10 1	固定型の診察台であること。	
1 10 2	診察台の天板サイズは長さ1800mm×幅700mm×高さ550mmであること。	
1 10 3	天板は縫い目のない仕様で、耐アルコールに対応したレザードであること。	
1 10 4	床の設置面のガタツキを防止するためのアジャスター機能を有すること。	
1 11	電動診察台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 11 1	昇降機構は耐久性が高い電動油圧機構であること。	
1 11 2	診察台の天板サイズは長さ1900mm×幅700mmであること。	
1 11 3	最低位は450mm以下であること。	
1 11 4	最高位は950mm以上で、500mm以上のストロークを有すること。	
1 11 5	診療終了後ワンタッチ操作で最低位まで下降するオートリターン機能を有すること。	
1 11 6	安全性を考慮し昇降部は蛇腹の覆いを有すること。	
1 11 7	天板は縫い目のない仕様で、耐アルコールに対応したレザードであること。	
1 11 8	電磁波障害を抑えるEMC規格の適合であること。	
1 12	電動診察台（内視鏡用）【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 12 1	本機は電動ギアモータ式の駆動で昇降できること。	
1 12 2	リチウムイオンバッテリーを採用しており、バッテリー減少時はLED表示ランプと警告音の両方で残量確認できること。	
1 12 3	本体最低位が500mm程度であること。	
1 12 4	本体最高位が930mm程度であること。	
1 12 5	背もたれ角度は水平から60°まで調整できること。	
1 12 6	大型4輪キャスターを採用し、スムーズに移送できること。	
1 12 7	キャスターのペダルは2ヶ所あり4輪フリー、2輪直進、4輪ロックの切替が可能であること。	
1 12 8	キャスターのペダル取付位置は運用に合わせて変更できること。	
1 12 9	非導電性素材のサイドフェンスを搭載しており、サイドフェンスが回転して収納できること。	
1 12 10	サイドフェンスは安全性を考慮しロック機構を搭載していること。	
1 12 11	背もたれ昇降はガスシリンダー式になっており、手で起こせること。	
1 12 12	背もたれ上昇時に腰部が沈み、背ずれを抑える機構を搭載していること。	
1 12 13	本機は患者様へ医療行為を行うための処置台のため医療機器であること。	
1 12 14	オプションにて全台に枕・イルリガードル架・サブフットスイッチ・小物トレーを取り付けられること。	
1 13	固定診察台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 13 1	固定型の診察台であること。	
1 13 2	診察台の天板サイズは長さ1900mm×幅700mm×高さ550mmであること。	
1 13 3	天板は縫い目のない仕様で、耐アルコールに対応したレザードであること。	
1 13 4	床の設置面のガタツキを防止するためのアジャスター機能を有すること。	
1 14	ストレッチャースケール【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 14 1	外形寸法は、約1940×632×540～940mmであること(突起部含まず)。	
1 14 2	クランクを回すことで、寝台部の高さを約540～940mmまで無段階に調整ができ、載せ替える際のベッドの高さに合わせられること。	
1 14 3	キャスターは、レバーにより4輪をワンタッチでロックすることができ安全であること。	
1 14 4	樹脂製サイドボードを採用し、患者のベッドからストレッチャーへの移乗を安全に行うことができること。	
1 14 5	水平な設置場所を確認でき、正確な測定ができること。	
1 14 6	用途、使用場所により使い分けができる単3形乾電池、ACアダプタの2電源方式であること。	
1 14 7	ガードル棒(別売)は、2ヶ所取付部が有り装着が可能であること。また、使用しない時には収納部に納められること。	
1 14 8	酸素ボンベ金具(別売)を装着することで、酸素ボンベが取り付けられること。	
1 14 9	衣類などの重量を2つまで設定でき、設定重量を引いた体重のみの表示が出せること。	
1 14 10	表示器ケースに内蔵なので、ケーブル接続や出張って邪魔にならず、体重値をメモする必要がなく記録が残せること。	
1 14 11	本体の四隅に重量センサを使用することで、乗る位置にかかわらず、バラツキがなく、正確測定を実現すること。	
1 14 12	ひょう量は150kg、目量は100g、補助目盛は20gであること。	
1 14 13	キャスターは、スチール製1500mmトータルロック式であること。	
1 14 14	プリンタは、表示器に内蔵されていること。	
1 14 15	マットレスは、ウレタンフォーム塩化ビニールカバー仕上げであること。	
1 14 16	電源は、単3形アルカリ乾電池6本又はACアダプタであること。	
1 14 17	本体重量は、約89kg(ACアダプタ、乾電池含まず)であること。	
1 14 18	ACアダプタ・ACアダプタ識別シール・プリンタ用紙・乾電池・取扱説明書・付属品用ポーチは付属していること。	
1 14 19	オプション品であるガードル棒・酸素ボンベ金具を3個ずつ備えること。	
1 15	アルミ浴室用ストレッチャー【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 15 1	規格はトータルロックであること。	
1 15 2	外形寸法は、約幅600×奥行1900×高さ500～875mmであること。	
1 15 3	本体重量は、約38kgであること。	
1 15 4	材質はフレームがアルミ、マットが発泡ポリエチレンであること。	
1 15 5	キャスター仕様はφ150mmであること。	
1 15 6	固定用ベルト×2、枕、マットレス、マット固定ベルト×4、カゴが付属していること。	
1 16	低床診察台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 16 1	本体昇降が電動で操作可能であること。	
1 16 2	本体昇降範囲は39cm以下から76cm以上であること。	
1 16 3	手元のリモコンが標準装備で3ポジションのメモリー機能を有すること。	
1 16 4	天板のサイズは195cm×80cm以上であること。	
1 16 5	足元のレバーで4輪すべてのキャスターロック/解除が一括で行えること。	
1 16 6	キャスターサイズは10cm以上であること。	

■その他ベッド一式仕様確認書  
 調達物品に備えるべき要求要件

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者と協議すること。

項目番号			要件	回答
1	16	7	格納可能なサイドレールホルダーを左右3か所ずつ標準装備されていること。	
1	16	8	本体フレームが内側に曲がっており、移乗や立ち上がりやすい構造であること。	
2			その他事項は以下の要件を満たすこと。	
2	1		熊本県内にアフターサービス体制が整っていること。	
2	2		納入期日より1年間は故障、保守の対応を無償で行うこと。	
2	3		搬入、据付、配管、配線、調整については病院と事前に打ち合わせを行い、その指示に従うこと(搬入経路について、事前に調査を行うこと)。	
2	4		稼動にあたり、操作説明員を派遣し、病院スタッフへの教育訓練を行うこと。	
2	5		必要に応じて派遣または電話による対応等の体制を確保すること。	
2	6		2023年8月17日以降の当院の指定する日までに荒尾市立有明医療センターに納入すること。また、それまでに納入する必要がある場合はその費用を含むこと。	
2	7		装置の設置調整費用や養生費用等は、今回の調達範囲に含むこと。	
2	8		本調達に関する契約の締結後、本仕様書に掲げる装置(関連するソフトウェアを含む。)のバージョンアップ等があった場合は、契約額を変更することなく、最新のバージョンのものを契約期間内容に確実に納品すること。	
2	9		本仕様書に掲げる装置について、当院の指定する時期に、当院の定める形式にて、納入物品明細(メーカー名・型番・シリアル番号・医療機器クラス分類等)をExcelデータで提出すること。	